

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市国際交流協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

基本事項			
所管局課	総合企画局国際化推進室	本市出えん金	100,000 千円
基本財産／資本金	100,000 千円	本市出えん率	100 %

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」	
当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。	
方向性	存続

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」	
当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。	
業務面	<p>京都市国際化推進プランに即した事業促進を進めることを基本とし、平成21年の協会設立20周年時に策定した「20歳の誓い・10年プラン」に明記されている「誰もが社会の一員として、自分の意見や想いを自由に伝えあう事ができる社会」「誰もが世界の人とのつながりを実感できる社会」を理想の社会として、その社会の構築のための事業を実施する。</p> <p>今後、東京オリンピック・パラリンピックの開催、外国人労働力の積極的な受け入れを契機に在留外国人が増加することが見込まれ、これまで以上に外国文化に関係するグループ活動やボランティア活動といった市民活動が盛んになることが予想される。国際都市京都の国際交流拠点として、地域の住民が参加しやすく、特色を發揮できる環境作りに取り組んでいく。</p> <p>外国人観光客の増加に伴い、国際観光都市として相応しい対応ができるグローバル人材育成のため、日本人学生と外国人留学生との交流機会を深める取組を進める。</p>
財務面	<p>協会の活動を支える財源の安定的確保は重要な課題であるため、協会収入の多くを占める指定管理料だけではなく、財源強化に向け、職員一人一人が当事者意識と経営感覚を持ってコスト意識の向上や補助金、寄付金の獲得に努める。</p>
組織面	<p>平成31年に協会設立30周年を迎えることもあり、今後、協会が主体的に国際交流業務に取り組むための協会運営の中核を担える人材の育成を目指し、職員の意識及び能力の向上を図る。</p>
その他	特になし

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市国際交流協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

3 基本的方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本的方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1)業務に関する取組

目標1「国際交流会館利用者の拡大」

取組内容	国際交流会館の魅力向上のために、ムスリムなどの方を対象とした礼拝室の新設や、利用者が集うロビー部分の改修など、京都市と連携し会館の中期修繕計画を通じて利用者サービスの充実を図り、新たな利用者の拡大を目指す。					
○指標1	入館者数					
採用理由	協会が運営している会館が市民に受け入れられているかを判断するのに重要な基準となるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:人)
	285,650	270,000	288,500	288,500※	291,400	
実現方法	前庭や図書・資料室、展示室等の全施設の更なる有効活用等、新たな打ち出しを実施する。 ※平成31年度の目標値については、開館30年目を迎え、中規模な改修を行うため、施設の利用に制限が出てしまうことから平成30年度と同数を目標としている。					
○指標2	セミナーイベントへの参加者数					
採用理由	協会が実施している事業が市民に受け入れられているかを判断するのに重要な基準となるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:人)
	87,749	88,000	89,000	90,000	91,000	
実現方法	市民グループやボランティア等と連携し、地域の住民が参加しやすい事業や子育て中の親子や子ども対象の事業を実施する。					

目標2「京都の国際交流拠点としての取組」

取組内容	京都市における国際交流拠点として、姉妹都市関連事業を行い、世界歴史都市連盟の取組と共に市民の認知度を高める。また、地域国際化協会としての取組を進める。					
○指標1	姉妹都市関連事業や世界歴史都市連盟のPR活動の実施回数					
採用理由	市民に京都市の姉妹都市や世界歴史都市連盟の加盟国を紹介する機会を提供し、親しみを持ってもらうため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:回数)
	2	3	4	5	6	
実現方法	協会独自事業に加え、姉妹都市・歴史都市関連事業を実施する民間団体との連携をすすめ、積極的にイベントを実施。					
○指標2	近畿地域国際化協会との「防災研究会」等の開催件数					
採用理由	年々需要が増えている外国人を対象にした防災支援等を拡充していく必要があるため、地域国際化協会近畿ブロック(※)内において、「防災研究会」を開催し意見・情報の交換や研修を実施する。 ※大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、京都府、京都市、滋賀県、和歌山県					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:件数)
	4	4	4	5	6	
実現方法	現在の支援連携システムを災害発生時に有機的に機能するものとするため「防災研究会」を開催する。					

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市国際交流協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

目標3「国際交流や多文化共生に携わる市民や民間団体の育成・支援」						
取組内容	市民や民間団体が協会の事業に関わることにより、京都の国際化や多文化共生社会について考える契機となり、誰もが住みやすい地域社会を作っていくため、担い手の支援・育成を行い、地域国際化協会としての役割を果たす。					
○指標1	登録ボランティア主催イベント開催回数					
採用理由	協会の担い手育成事業の指標として数値により状況を把握するため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：回数)
	2,784	2,800	2,810	2,820	2,830	
実現方法	ボランティアの自主性が発揮できる環境を作り安定的に実施できるように進める。					
○指標2	企業等とのコラボレーション事業開催件数					
採用理由	企業等に協会のノウハウを提供し、コラボレーションすることにより、協会の財源確保や集客を見込める事業となり、拡大することにより様々な文化イベントを市民に提供でき、企業等と協会がWin-Winの関係を築いていくことができるため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：件数)
	10	11	12	13	14	
実現方法	これまで以上に企業等のニーズを掘り起こし、多くの市民や企業等を巻き込みながら実施。					

(2)財務に関する取組

目標1「補助金の増収」						
取組内容	協会の自主事業実施のため、補助金収入の増加の努力を続ける。					
○指標	補助金					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：千円)
	16,164	16,000	16,500	17,000	17,500	

目標2「寄付金の増収」						
取組内容	寄付者が寄付をしやすい環境づくりを検討し、各事業及び協会への寄付の受け入れ範囲を拡大させ増収を図る。					
○指標	寄付金の増収					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：千円)
	1,118	1,200	1,300	1,400	1,500	

京都市外郭団体中期経営計画

(公財)京都市国際交流協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
---------------	---------------------------

(3)組織に関する取組

目標1「職員の能力向上」						
取組内容	限られた人数による効率的な運営を行うために有料無料を問わず企画を立案する能力やコミュニケーション能力並びにマネジメント能力の向上等を目的に研修に参加し職員の能力向上を図る。					
○指標	研修参加回数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：回数)
	28	29	30	31	32	

目標2「職員の意識向上」						
取組内容	社会状況の変化や利用者のニーズに応えられるよう、運営に関わる勉強会を実施する。					
○指標	勉強会の実施回数					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：回数)
	0	0	2	3	4	

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。						
所管局	業務面では、第1期の中期経営計画における目標に加えて、本市の国際化を進めるに当たって重要な、姉妹都市及び歴史都市連盟の市民への認知度を高める取組、地域国際化協会としての役割を意識した指標が追加されていることが評価できる。財務面では自主事業や寄付を増やす一方、事業の見直しを進め、効率的な運営を進めていく必要がある。組織面では今後の運営を担う中核人材の育成のために、これまで以上に積極的な行動を求めていきたい。					